

## 4 - 7 陸産貝類

### (1) 調査内容等

#### ① 調査時期

平成12年	4月18～21日, 7月3～6日
-------	------------------

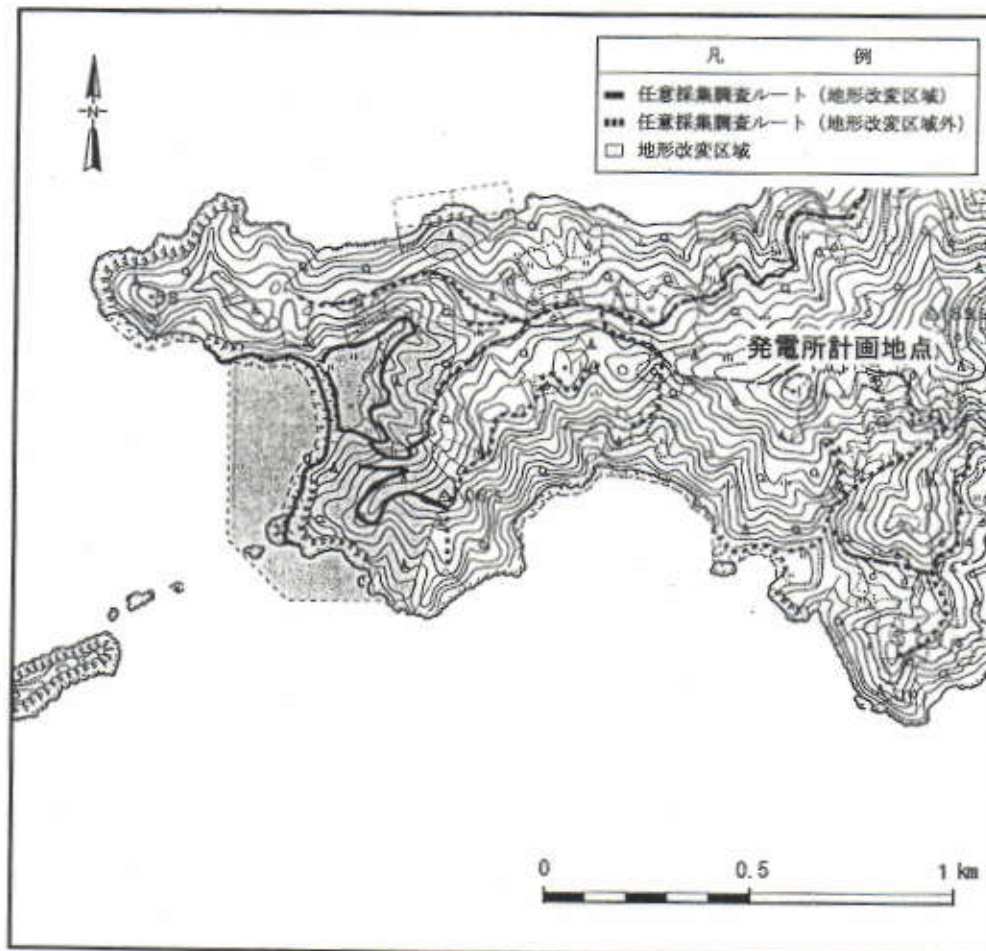
#### ② 調査場所

図-1参照

#### ③ 調査内容

調査ルートを踏査し、樹表面・樹木の割れ目・木の根元・朽木内・草の茂み・石の下等に生息する個体、表層土壤に潜む個体及び貝殻を、熊手やふるいを用いて任意に探索し採集した。調査ルートについては、地形改変区域及び改変区域外のそれぞれに山地(赤)、湿地(緑)、海岸(青)、の3ルートを設定した。

図-1 陸産貝類調査場所



## (2) 調査結果

### ① 発電所計画地点周辺の陸産貝類

文献調査の結果、発電所計画地点周辺で4目15科43種の陸産貝類の生息記録がある。

### ② 発電所計画地点の陸産貝類

平成12年現地調査の結果、2目8科16種の陸産貝類が確認された。発電所計画地点の陸産貝類の生息状況は表-1のとおりである。

確認種の大半は、山口県を含む西日本、または全国的に分布域をもつ種によって占められている。

計画地点に広く分布する種として、スグヒダギセル、コベソマイマイ、チクヤケマイマイ、コオオベソマイマイ、セトウチマイマイなどがあげられる。これらはいずれも西日本ないしは瀬戸内海沿岸地方に広く分布する種である。

生息環境でみると、確認種の大半は、低山や丘陵地の樹林地の樹幹や林床の落葉や瓦礫の中などに生息する種となっており、ウスカワマイマイのように人里の田畑や庭などに生息する種及びヘソカドガイのように海岸付近の岩場などに生息する種も確認された。

表-1 陸産貝類の生息状況

目	現地調査の確認種	文献の主な記載種	現地調査確認種		文献調査確認種	
			発電所計画地点 平成12年		科数	種数
			科数	種数		
オキナエビス		ヤマキサゴ	0	0	1	1
ニナ	ミジンヤマタニシ、ヘソカドガイ	ヤマタニシ、アツブタガイ、サドヤマトガイ、ミジンヤマタニシ、ヤマクルマガイ、ビルスプリムシオイ、ゴマガイ、オオウエゴマガイ	2	2	5	9
モノアラガイ		ヒメオカモノアラガイ	0	0	1	1
マイマイ	スグヒダギセル、オカチョウジガイ、ヤマナメクジ、ヒラベッコウガイ、マルシタラガイ、ナミヒメベッコウ、コベソマイマイ、ウスカワマイマイ、チクヤケマイマイ、コオオベソマイマイ、セトウチマイマイ、マメマイマイ、キュウシュウシロマイマイ、タシナミオトメマイマイの一種	ナミギセル、オカチョウジガイ、シメクチマイマイ、コベソマイマイ、ウスカワマイマイ、チクヤケマイマイ、コビトオオベソマイマイ、オナジマイマイ、サンインマイマイ、セトウチマイマイ	6	14	8	32
計			8	16	15	43

③ 地形改変区域の陸産貝類

平成12年現地調査において、地形改変区域で2目6科12種、地形改変区域外（田ノ浦地区の非改変区域及び阿津地区）で2目7科15種の陸産貝類が確認された（表-2）。改変区域でみられた種のほとんどは、改変区域外でもみられている。改変区域内外の陸産貝類の確認状況の詳細は、表-3のとおりである。

表-2 地形改変区域の確認種数

目	科名	種名		発電所計画地点		既存文献
		和名	学名	地形改変区域	地形改変区域外	
ナ	ヤマナシ	ミジヤマナシ	<i>Nakadaella micron</i>	—	○	○
	カリシ'ンショウガイ	ヘゾカト'ガイ	<i>Paludinella japonica</i>	○	—	○
マイ	キセル'ガイ	スグ'ヒタ'キ'セル	<i>Paganizaptyx stimpsoni subgibbera</i>	○	○	○
	オカ'ショウ'ガイ	オカ'ショウ'ガイ	<i>Allopeas clavulinum kyotoense</i>	○	○	○
	ナメ'シ	ヤマ'ナメ'シ	<i>Meghimatium fruhstorferi</i>	—	○	○
	ヘ'ッコウ'マイ	ヒラ'ヘ'ッコウ'ガイ	<i>Bekkochlamys micrograpta</i>	○	○	○
		マル'シ'ラ'ガイ	<i>Parasitula reinhardti</i>	—	○	○
		ナミ'ヒ'ヘ'ッコウ	<i>Yamatochlamys vaga vaga</i>	○	○	○
	ニッ'ボ'ン'マイ	コ'ヘ'ソ'マイ	<i>Satsuma myomphala myomphala</i>	○	○	○
	オシ'マイ	ウス'カ'マイ	<i>Acusta despecta sieboldiana</i>	—	○	○
		チ'ク'ケ'マイ	<i>Aegista aemula aemula</i>	○	○	○
		コ'オ'ヘ'ソ'マイ	<i>Aegista proba mimula</i>	○	○	○
		セ'ト'チ'マイ	<i>Euhadra subnimbosa</i>	○	○	○
		マ'マイ	<i>Trishoplita commoda commoda</i>	○	○	○
		キ'ウ'シ'ウ'シ'マ'マイ	<i>Trishoplita eumenes eumenes</i>	○	○	○
ク'シ'ノ'ミ'ト'マイ'の'一'種		<i>Trishoplita collinsoni</i> sp. <sup>※</sup>	○	○	○	
計				12	15	

※参考写真

表-3 確認状況の詳細

目	科名	種名	発電所計画地点					
			地形改変区域			地形改変区域外		
			山地	渇地	海岸	山地	渇地	海岸
ナ	ヤマナシ	ミジヤマナシ					生貝	
	カリシ'ンショウガイ	ヘゾカト'ガイ			生貝, 死殻			
マイ	キセル'ガイ	スグ'ヒタ'キ'セル	生貝	生貝	死殻	生貝		
	オカ'ショウ'ガイ	オカ'ショウ'ガイ	死殻	死殻		生貝, 死殻		
	ナメ'シ	ヤマ'ナメ'シ				生貝		
	ヘ'ッコウ'マイ	ヒラ'ヘ'ッコウ'ガイ	生貝, 死殻	死殻		死殻		
		マル'シ'ラ'ガイ				生貝		
		ナミ'ヒ'ヘ'ッコウ		死殻		生貝, 死殻		
	ニッ'ボ'ン'マイ	コ'ヘ'ソ'マイ	生貝, 死殻	生貝, 死殻		生貝, 死殻	生貝, 死殻	
	オシ'マイ	ウス'カ'マイ				生貝, 死殻	死殻	
		チ'ク'ケ'マイ	死殻	生貝, 死殻		生貝, 死殻	生貝, 死殻	
		コ'オ'ヘ'ソ'マイ	生貝, 死殻	死殻		生貝, 死殻	生貝, 死殻	
		セ'ト'チ'マイ		生貝, 死殻		生貝, 死殻	生貝, 死殻	
		マ'マイ	死殻			生貝, 死殻		
		キ'ウ'シ'ウ'シ'マ'マイ		生貝, 死殻		生貝, 死殻	死殻	
ク'シ'ノ'ミ'ト'マイ'の'一'種			死殻			生貝, 死殻	死殻	

④ 貴重な陸産貝類の生息状況

イ. 貴重な陸産貝類の選定基準

貴重な種の抽出に用いた既存資料等の概要は下表のとおりである。

資料等	内容
A 天然記念物	文化財保護法（第 214 号）及び関連の条例での指定。
B 国内希少野生動植物種	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（第 75 号）による指定。
C レッドリスト 陸淡水産貝類	<p>環境庁（2000）による、レッドリスト陸淡水産貝類の掲載種。</p> <p>&lt;カテゴリー&gt;</p> <p>絶滅（EX）：我が国ではすでに絶滅したと考えられる種</p> <p>野生絶滅（EW）：飼育・栽培下でのみ存続している種</p> <p>絶滅危惧ⅠA類（CR）：ごく近い将来における絶滅の可能性が極めて高い</p> <p>絶滅危惧ⅠB類（EN）：近い将来における絶滅の危険性が高い</p> <p>絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種</p> <p>準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によつては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種</p> <p>情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種</p> <p>地域個体群（LP）：地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群</p>
D 日本の絶滅のおそれのある野生生物 —無脊椎動物編—	<p>環境庁（1991）による、緊急に保護を要する動植物の種。</p> <p>&lt;カテゴリー&gt;</p> <p>絶滅種（EX）：我が国ではすでに絶滅したと考えられる種または亜種</p> <p>絶滅危惧種（E）：絶滅の危機に瀕している種または亜種</p> <p>危急種（V）：絶滅の危険が増大している種または亜種</p> <p>希少種（R）：存続基盤が脆弱な種または亜種</p> <p>地域個体群（LP）：保護に留意すべき地域個体群</p>

ロ. 発電所計画地点の貴重な陸産貝類  
文献調査及び現地調査の結果、発電所計画地点には貴重な陸産貝類の選定基準に該当するものはない。

(3) 陸産貝類に対する保全措置と予測・評価

① 保全措置

発電所の設置に当たっては、土地の改変面積及び樹木の伐採範囲を必要最小限にとどめ、極力既存植生の保存に努めるとともに、改変する区域については適切な緑化を行う。なお、樹種の選定に当たっては、原則として発電所近傍である長島に自生している優占種を採用した植栽を行う。

② 予測・評価

地形改変区域に貴重な陸産貝類は確認されていないこと及び上記の保全措置により、発電所周辺の陸産貝類に及ぼす影響は少ないものと考えられる。